

平成24年3月22日

**平成23年度広島大学学位記授与式**

および

**平成24年度広島大学入学式の開催について**

平成23年度学位記授与式（卒業式）および平成24年度入学式を下記のとおり開催します。

記

**【平成23年度広島大学学位記授与式】**

日時：平成24年3月23日（金） 11：00開式

場所：東広島運動公園体育館  
東広島市西条町田口67番地の1

卒業・修了生数： 3,820人（1,404人）（ ）内は女性・内数

学部	2,467人（1,025人）	うち留学生	16人（7人）
専攻科	12人（9人）	同	0人（0人）
大学院	1,341人（370人）	同	158人（80人）

（平成24年3月19日現在）

**【平成24年度広島大学入学式】**

日時：平成24年4月3日（火） 11：00開式

場所：東広島運動公園 体育館  
東広島市西条町田口67番地の1

※学位記授与式及び入学式では、学長表彰による学生表彰も行います

**【お問い合わせ先】**

財務・総務室  
総務グループ 岡田 泰司  
TEL:082-424-6032、FAX:082-424-6020

卒業生、修了生の皆さん、本日は誠におめでとうございます。平成 23 年度学位記授与式を挙げるに当たり、広島大学を代表して心よりお祝い申し上げます。ご家族ならびに関係者の方々にも心よりお慶び申し上げますとともに、日頃からの本学へのご支援に深く感謝申し上げます。また、ご多忙にもかかわらず、本日の学位記授与式にご臨席いただきましたご来賓の皆様方にも、日頃のご指導、ご支援に対し厚くお礼を申し上げます。

本日、卒業、修了の皆さんが在学中の、最近の主な出来事を振り返ってみますと、「はやぶさ」の帰還、新生命体の発見、質量の基となるヒッグス粒子発見の可能性など、学術研究の目覚ましい進歩・発展の一方で、環境汚染やエネルギー問題、欧州で続く金融不安、中東・北アフリカの民主化運動、毎年のように報告される寒波、地震や洪水など、人為的災害、自然災害が相次いでいたことが思い出されます。そしてなんとといっても昨年 3 月 11 日に発生した東日本大震災は、被災地域だけでなく我が国社会全体に大きな影響を及ぼしました。私たちはこのことを決して忘れてはなりません。一人一人が力を合わせ、我が国が一体となって被災地の復旧・復興に取り組まなければなりません、それには長い年月を要すると考えられます。

人類社会は激しく変化し、益々多様性、複雑性を増し、新しい価値観の下での未来社会の構築が必要になっているように見えます。

このような現在にあって、未来社会を担う若者に対して、いわゆる社会人基礎力が求められています。社会人基礎力とは簡単に言えば「人類社会の中で自らが判断して生きぬく力」であると思います。そのためには知力、体力、精神力に加えて柔軟な判断力が必要ですし、他者を受け入れる寛容さも求められています。

私たちは皆さんに、何事にも果敢に挑戦することを勧めました。それは、結果としての成功体験より、積極的に挑戦した結果の失敗や挫折の経験がむしろ皆さんを大きく成長させてくれると信じているからです。これからも高く理想を求めて、失敗を恐れぬ勇気を持つことを期待しています。

一昨年本学で講演していただいた、2008 年ノーベル化学賞受賞者の下村脩先生の発見されたオワンクラゲの発光物質イクオリンは、その後 GFP 蛋白として生物学分野で様々な解析に応用され、偉大な発展研究に繋がりましたが、それまでにはおおよそ 30 年を要しています。基礎的な優れた発見がなされ、応用研究として確立し、人類社会の貢献に繋がるには地道な取り組みと長い年月が必要です。そして、人類の発展に資する優れた研究、業績に到達するには、それを成し遂げるまで「あきらめない」信念と困難にくじけない勇気が不可欠で

す。

人類社会は国境を越えて交流が進み、私たちの活動は地球規模で展開しています。国際間競争が激しくなる中で日本人の存在感が薄れつつあるように見えます。これから社会に出て行く皆さんが、その中で先人から継承されてきた日本の優れた芸術・文化を理解し、優れた資質を身につけ、日本人としての誇りを忘れずに活動してくれるよう願っています。1877年に来日した、大森貝塚の発見者エドワード・モースは、日本人の優れた資質を次のように述べています。「自分の国では道徳的教訓の重荷になっている善徳や品性を、日本人は生まれながらに持っているらしいことである。衣服の簡素、家庭の整理、周囲の清潔、自然及びすべての自然物に対する愛、あっさりして魅力に富む芸術、挙動の礼儀正しさ、他人の感情に就いての思いやり-----これ等は恵まれた階級の人々ばかりでなく、最も貧しい人々も持っている特質である。」と。また、2011年に英国BBCが実施した世論調査でも、国際社会に影響を及ぼす17カ国、国際機関についての評価で「世界に良い影響を与えている国」として、我が国はドイツに次いで第2位でした。これらの高い評価を日本人として誇りとし、日本人の優れた資質や行動を継承し、グローバル化が進む社会でその期待に応えるよう活動して欲しいと願っています。

本日、卒業・修了して社会に出てゆく皆さんが、日本人としての誇りを忘れず、視点を未来に向けて、「人類社会への貢献」という高い志を持って、大きな一歩を踏み出してください。そして、これから遭遇する様々な困難を克服できる人材に育っていくよう願っています。

皆さんの前途が希望に満ちた未来に繋がることを祈念し、お祝いの言葉といたします。

平成 24 年 3 月 23 日

広島大学長 浅原 利正

平成23年度広島大学卒業生数

平成24年3月23日卒業

学 部		卒 業 者 数		ふりがな 筆頭者氏名
		名	うち, 外国人留学生 名	
総合科学部		127 ( 69 )	0 ( 0 )	にしひろふみ 西野 洋史
文学部		157 ( 92 )	0 ( 0 )	ほそみたかと 細見 隆斗
教育学部		512 ( 297 )	0 ( 0 )	よねみつふみまさ 米満 文政
法学部昼間コース		151 ( 59 )	1 ( 0 )	やまおかちさ 山岡 千紗
法学部夜間主コース		49 ( 25 )	0 ( 0 )	ながおきけんひろ 長沖 賢博
経済学部昼間コース		169 ( 49 )	1 ( 0 )	もりこうじ 森 弘嗣
経済学部夜間主コース		52 ( 22 )	0 ( 0 )	いいくらあさみ 飯倉 麻美
理学部		223 ( 50 )	0 ( 0 )	いくいさとし 幾井 賢
医学部	医学科 (※)	99 ( 35 )	0 ( 0 )	こじまさぶろう 小島 三郎
	保健学科	132 ( 109 )	0 ( 0 )	
歯学部	歯学科 (※)	57 ( 28 )	0 ( 0 )	まついけんさく 松井 健作
	口腔保健学科	40 ( 30 )	0 ( 0 )	
薬学部	薬学科	38 ( 20 )	0 ( 0 )	うらたかな 浦田 佳奈
	薬科学科	22 ( 14 )	1 ( 1 )	
工学部		520 ( 67 )	12 ( 5 )	あきおかりょうすけ 秋岡 亮介
生物生産学部		119 ( 59 )	1 ( 1 )	あおはらみさこ 青原 美佐子
合 計		2,467 ( 1,025 )	16 ( 7 )	

※ 医学部医学科は平成24年3月10日卒業, 歯学部歯学科は平成24年3月9日卒業

平成23年度広島大学専攻科修了者数

平成24年3月23日修了

専 攻 科	修 了 者 数		ふりがな 筆頭者氏名
	名	うち, 外国人留学生 名	
特別支援教育特別専攻科	12 ( 9 )	0 ( 0 )	ひこさかちず 彦坂 千寿

※ ( ) 内は, 女子で内数  
外国人留学生数は内数

平成23年度 広島大学大学院博士課程前期修了者数

研 究 科 名	修 了 者 数		ふりがな 筆頭者氏名
		うち、外国人留学生	
総合科学研究科	54 ( 27 )	16 ( 10 )	たかまつ つぐあき 高松 従昭
文学研究科	47 ( 29 )	13 ( 11 )	いまづ かずや 今津 和也
教育学研究科	175 ( 79 )	23 ( 13 )	にん こうこう 任 洪浩
社会科学研究科	68 ( 35 )	32 ( 21 )	そう らい 曹 磊
理学研究科	138 ( 25 )	2 ( 0 )	いじま ゆう 飯島 優
先端物質科学研究科	95 ( 6 )	0 ( 0 )	おおすが たかし 大須賀 崇
保健学研究科	37 ( 23 )	3 ( 2 )	しま ちせ 島 千世
工学研究科	293 ( 19 )	16 ( 2 )	かみなか こうへい 上中 康平
生物圏科学研究科	80 ( 23 )	4 ( 2 )	いけだ ゆうき 池田 雄基
医歯薬学総合研究科	49 ( 21 )	0 ( 0 )	ききつ あや 喜々津 彩
国際協力研究科	45 ( 21 )	12 ( 6 )	にしまた みなこ 西俣 美奈子
合 計	1081 ( 308 )	121 ( 67 )	

凡例：1. 外国人留学生数は内数で示す。  
2. ( ) 内は女子数を内数で示す。

平成23年度 広島大学大学院博士課程及び博士課程後期修了者数

研究科名	課程	修了及び授与者数		ふりがな 筆頭者氏名
			うち、外国人留学生	
総合科学研究科	課程博士	11 ( 2 )	2 ( 1 )	りゅう ちよう 劉 暢
	論文博士	3 ( 2 )	2 ( 1 )	ばいる, えりつく あらん PYLE, Eric Allan
文学研究科	課程博士	11 ( 6 )	2 ( 0 )	さわだ まゆみ 澤田 真由美
	論文博士	2 ( 0 )	0 ( 0 )	はたけなか かず お生 畠中 和生
教育学研究科	課程博士	34 ( 13 )	3 ( 2 )	とう えん 鄧 瑩
	論文博士	3 ( 0 )	1 ( 0 )	あんとりまん づいびのぎ おーりんず Antriman V. Orleans
社会科学研究科	課程博士	8 ( 1 )	0 ( 0 )	なか がわ よう こ子 中川 洋子
	論文博士	1 ( 0 )	0 ( 0 )	まえ だ なお 樹 前田 直樹
理学研究科	課程博士	17 ( 0 )	1 ( 0 )	うつ み かず き 樹 内海 和樹
	論文博士	0 ( 0 )	0 ( 0 )	
先端物質科学研究科	課程博士	7 ( 1 )	3 ( 1 )	はーでいあん すしろー あでい Hardian Susilo Addy
	論文博士	0 ( 0 )	0 ( 0 )	
保健学研究科	課程博士	7 ( 4 )	1 ( 1 )	おお うえ たかし 崇 大植 崇
	論文博士	0 ( 0 )	0 ( 0 )	
工学研究科	課程博士	22 ( 3 )	9 ( 3 )	ひら はら あつし 篤 平原 篤
	論文博士	3 ( 0 )	0 ( 0 )	うえ てら てつ や也 上寺 哲也
生物圏科学研究科	課程博士	15 ( 3 )	5 ( 1 )	むら やま たか ゆき 之 村山 孝之
	論文博士	2 ( 1 )	0 ( 0 )	ふく だ やす こ子 福田 泰子
医歯薬学総合研究科	課程博士	67 ( 15 )	3 ( 2 )	い 生 た 田 たく や也 生田 卓也
	論文博士	2 ( 0 )	0 ( 0 )	こう の ひろ し 嗣 高野 弘嗣
国際協力研究科	課程博士	8 ( 1 )	5 ( 1 )	しゃむする はでい しゃむす Shamsul Hadi Shams
	論文博士	1 ( 0 )	0 ( 0 )	うち だ とよ み 海 内田 豊海
合 計	課程博士	207 ( 49 )	34 ( 12 )	
	論文博士	17 ( 3 )	3 ( 1 )	

凡例：1. 外国人留学生数は内数で示す。  
2. ( ) 内は女子数を内数で示す。

平成23年度 広島大学法科大学院専門職学位課程修了者数

研究科名	専門職学位の名称	修了者数		ふりがな 筆頭者氏名
			うち、外国人留学生	
法務研究科	法務博士（専門職）	36（10）	0（0）	く <sup>り</sup> や <sup>ま</sup> ひ <sup>き</sup> こ 栗 <sup>山</sup> 久 <sup>子</sup>

※（ ）内は女子数を内数で示す。  
外国人留学生数は内数で示す。

平成23年度学位記授与式 各代表

平成24年3月23日

区分	項目	学部及び研究科	学科及び専攻	氏名
学部・専攻科	代請者	文学部	人文学科 地理学・考古学・文化財学コース	ふじさわ さくらこ 藤澤 桜子
	送辞者	医学部	保健学科 看護学専攻	おおはた ゆき 大島 由貴
	謝辞者	歯学部	歯学科	すみ ちかこ 角 千佳子
大学院	M・P 代請者	先端物質科学研究科	博士課程前期 半導体集積科学専攻	あかざわ むねき 赤澤 宗樹
	D 代請者	社会科学研究科	博士課程後期 マネジメント専攻	せと まさのり 瀬戸 正則
	M・D・P 謝辞者	法務研究科	専門職学位課程 法務専攻	かわもと よしえ 川本 佳枝
	留学生 謝辞者	文学研究科	博士課程前期 人文学専攻	そん れいか 孫 麗佳



# 学 生 表 彰 者

## 学術研究活動（学部生：成績優秀者）

総合科学部	杉原めぐみ	文学部	藤澤 桜子	教育学部	河野 圭美
法学部	趙 継佳	経済学部	坂梨 香織	理学部	守屋 克洋
医学部	斧 真智子	歯学部	角 千佳子	薬学部	三牧 沙織
工学部	長尾 勇氣	生物生産学部	芥川 真奈		

## 学術研究活動（大学院生）

- ・大学院教育学研究科博士課程後期 川人 潤子  
平成 23 年度日本心理学会優秀論文賞を受賞するなど学界で高い評価を得た
- ・大学院理学研究科博士課程後期 上原 岳士  
国際学術誌「Astrophysical Journal」に論文が掲載されるなど学界で高い評価を得た
- ・大学院理学研究科博士課程後期 日下 良二  
平成 20 年度分子科学会優秀講演賞及び第 26 回化学反応討論会ベストポスター賞を受賞するなど学界で高い評価を得た
- ・大学院工学研究科博士課程前期 新見 一樹  
米国化学会誌に掲載されるなどにより学界から高い評価を得た
- ・大学院医歯薬学総合研究科博士課程前期 近藤 泰博  
国際学術雑誌「Angewandte Chemie International Edition」の Very Important Paper に選定されるなど学界で高い評価を得た
- ・大学院医歯薬学総合研究科博士課程 林 哲太郎  
第 63 回日本泌尿器科学会西日本総会 Young Urologist Research Contest において、最優秀賞を受賞するなど学界で高い評価を得た

## 課外活動

- ・体育会剣道部  
島添 未奈美, 山村 彩, 土井 夢香, 中武 久美, 芝田 幹江, 瓜生 朋実, 中川 澄霞  
第 30 回全日本女子学生剣道優勝大会 ベスト 8  
(中武 久美)  
第 45 回全日本女子学生剣道選手権大会 個人 3 位
- ・体育会トライアスロン部  
小林 歩, 徳丸 雄一, 河本 将治  
第 4 回日本学生スプリングトライアスロン選手権会日本学生トライアスロン選抜大会団体 4 位  
2011 日本学生トライアスロン選手権観音寺大会 団体 8 位  
(小林 歩)  
2011 日本学生トライアスロン選手権観音寺大会 個人 7 位
- ・心身統一合気道部  
池田 美笛, 曾我部 誠人,  
第 30 回全日本心身統一合気道競技大会 学生部個人の部銅賞  
西村 知也, 岩崎 史哲  
第 30 回全日本心身統一合気道競技大会 学生部個人の部入賞 (5 位)
- ・DAMA けん  
西川 一穂 2011 年度全日本けん玉道もしかめ選手権大会 個人 3 位  
濱崎 晶健 2011 年度全日本けん玉道もしかめ選手権大会 個人 6 位  
荒木 洋平 2011 年度全日本けん玉道もしかめ選手権大会 個人 7 位
- ・verdigris  
中山 潤二, 竹内 裕治, 吉住 俊介  
第 2 回 University Darts Championship 大学対抗トリオス優勝
- ・国際協力研究科  
高阪 将人 第 4 回水中ホッケーアジア国際親善試合 3 位入賞

# 学 生 表 彰 者

## 社会活動

### ・ピア・サポーター

石橋 茉奈, 近藤 菜津子, 松下 優衣

ピア・サポーターとして本学の学生相談支援活動に貢献した

### ・教育学部

森 玲薫

平成 22 年度学園都市づくり交流会議地域課題研究懸賞論文において最優秀賞を受賞し, その賞金 20 万円を東日本大震災被災地の青森県教育長学校教育課へ全額寄付した

### ・医学部

永田 英恵, 湊 しおり, 木村 央, 久保田 希, 信木 晴菜, 河村 尚美, 赤羽 瑞穂  
野尻 朋子, 板倉 崇帆, 岡田 三知那

全国の医学生や市民に対する心肺蘇生法の普及啓発において多大なる貢献を行った。

また, 東日本大震災における募金支援活動を通じて, 被災地へ精力的な支援を行った。

### ・広島大学震災復興支援ボランティア OPERATION つながり

高橋 大海, 榎本 咲良, 蛸原 由貴, 傳田 みゆ菜, 一木 星, 中里 春菜, 武内 康佳  
藤本 裕人, 與那城 迪子, 楠本 康博, 橋平 耕一, 石原 遥, 伊達 文香, 小西 志歩  
野仲 真理子, 足立 祐一, 新谷 綾, 植田 涉, 加藤 智威, THLANG SORYA, SINGH MRINILA

SHRESTHA SUMAN LAL, PIYA LUNI, 周楊措, 吉永 美穂, 加藤 愛, 山田 薫, 板谷 憲志  
LIN CATHY SU, 増木 綾乃, 福澤 佳奈, 富家 紬, 松本 渚, 佐取 祐多, 横矢 清人

井上 竜基, 島 智里, 鬼村 はるか, 秋月 優実, BEKTURSUNOV MIRLAN SHAILOOBEKOVICH

潘 楚冰, SHEIKH FARID, AZAM MD. GOLAM, 一ノ瀬 麻由, 城下 由衣, 斉藤 涼介, 大森 將史

出口 友絵, 森 俊樹, 吉浦 恵美, 安田 祝人, 酒井 麻未

東日本大震災復興支援ボランティア活動

# 平成23年度 広島大学 卒業・修了予定者就職状況 (速報値)

平成24年3月16日現在

学部名	卒業生数 修了者数	就職希望者数(A)	就職決定者数(B)			就職率 (B)/(A)%	非就職者数	
			一般職	教職	就職決定者計		進学	自営その他
総合科学部	131 (70)	104 (60)	87 (50)	2 (1)	89 (51)	85.6%	22 (9)	11 (5)
文学部	161 (94)	110 (71)	76 (52)	3 (2)	79 (54)	71.8%	34 (15)	34 (17)
教育学部	515 (299)	—	—	—	—	—	—	—
法学部昼間コース	154 (59)	130 (50)	103 (43)	0 (0)	103 (43)	79.2%	15 (5)	20 (5)
法学部夜間主コース	51 (26)	25 (12)	20 (9)	0 (0)	20 (9)	80.0%	10 (6)	8 (5)
経済学部昼間コース	169 (49)	155 (48)	133 (40)	0 (0)	133 (40)	85.8%	10 (0)	17 (7)
経済学部夜間主コース	53 (22)	36 (15)	27 (9)	0 (0)	27 (9)	75.0%	1 (1)	15 (10)
理学部	225 (50)	43 (9)	25 (8)	5 (1)	30 (9)	69.8%	176 (40)	18 (1)
医学部(医学科除く)	135 (111)	122 (103)	121 (102)	1 (1)	122 (103)	100.0%	8 (3)	5 (5)
歯学部(歯学科除く)	40 (30)	30 (23)	28 (21)	2 (2)	30 (23)	100.0%	8 (5)	2 (2)
薬学部	60 (34)	34 (17)	33 (16)	0 (0)	33 (16)	97.1%	22 (13)	5 (5)
工学部	522 (67)	139 (29)	132 (29)	0 (0)	132 (29)	95.0%	370 (35)	20 (3)
生物生産学部	119 (59)	63 (42)	58 (39)	0 (0)	58 (39)	92.1%	52 (16)	4 (2)
計	2335 (970)	991 (479)	843 (418)	13 (7)	856 (425)	86.4%	728 (148)	159 (67)
総合科学研究科	62 (32)	41 (20)	25 (12)	0 (0)	25 (12)	61.0%	9 (5)	19 (10)
文学研究科	63 (44)	38 (27)	15 (9)	5 (3)	20 (12)	52.6%	8 (6)	14 (11)
教育学研究科	184 (82)	—	—	—	—	—	—	—
社会科学研究科	78 (41)	43 (24)	20 (11)	0 (0)	20 (11)	46.5%	5 (3)	11 (5)
理学研究科	141 (26)	109 (21)	85 (17)	13 (2)	98 (19)	89.9%	30 (5)	13 (2)
先端物質科学研究科	95 (6)	84 (6)	81 (5)	0 (0)	81 (5)	96.4%	8 (0)	3 (1)
工学研究科	299 (21)	287 (19)	282 (18)	0 (0)	282 (18)	98.3%	10 (2)	7 (1)
生物圏科学研究科	82 (25)	70 (18)	50 (12)	2 (1)	52 (13)	74.3%	5 (4)	5 (2)
医歯薬学総合研究科	24 (9)	14 (6)	12 (5)	0 (0)	12 (5)	85.7%	9 (3)	0 (0)
保健学研究科	37 (23)	19 (11)	15 (8)	1 (1)	16 (9)	84.2%	8 (3)	1 (1)
国際協力研究科	103 (36)	34 (17)	18 (6)	3 (2)	21 (8)	61.8%	13 (3)	11 (7)
計	1168 (345)	739 (169)	603 (103)	24 (9)	627 (112)	84.8%	105 (34)	84 (40)
特別支援教育特別専攻科	12 (9)	6 (5)	0 (0)	4 (3)	4 (3)	66.7%	1 (0)	0 (0)
全体	3515 (1324)	1736 (653)	1446 (521)	41 (19)	1487 (540)	85.7%	834 (182)	243 (107)

注:( )内は女子で内数。

最終就職率については、5月末頃に集計予定です。

なお、医学部医学科、歯学部歯学科は、卒業後臨床研修医となるため除いています。

また、大学院博士課程後期、大学院博士課程(医学系、医歯薬)、大学院修士課程(医歯科学専攻)及び専門職学位課程(法務研究科)も除いています。

さらに、教育学部及び教育学研究科については、4月から5月にかけて配属(就職)先が決定する教員への就職者が多いため、就職率の対象外としています。

この表は、平成23年度全卒業生のデータを元に作成していますので、今回(3月23日)の学位記授与式での卒業・修了者数とは一致しません。ご了承願います。